

10月の園だより

2023. 10. 1
さくらこども園



透き通るような青空、さわやかな風、第二グラウンドから聞こえる虫の声。いよいよ秋本番を迎えます。戸外活動が心地よく絶好の季節です。子どもたちが大好きな散歩や虫探し、落ち葉や木の実拾いなど、自然に触れてのびのびと遊ぶ中で、発見や感動をたくさん経験しながら、感性豊かな心を育んでいきたいと思っています。

衣替えの季節となりましたが、まだまだ日中は汗をかきます。調節しやすい服装を心がけて薄着で過ごすようにしましょう。



10月の月行事予定・内容は変更することがあります

10月2日（月）	衣替え	冬スマックになります（3歳児から）
	クラス開放	ひまわり・うめ・さくらのみの3・4・5歳児の様子を観覧することができます。 16:30~18:00
10月3日（火）	避難訓練	避難訓練（地震・火事）
10月5日（木）	誕生会	10月生まれ 誕生会
10月18日（水）	保育まつり	5歳児のみが参加します 詳しくは後日お知らせします
10月24日（火）	お弁当の日	10月のお弁当日
10月27日（金）	前日準備	わくわくフェスティバルの前日準備です 可能な役員様は16:30にお集まりください
10月28日（土）	わくわくフェスティバル 2023	さくらこども園 園庭にて行います（午前中） 土曜保育はありません

今月のねらい

もみじぐみ

- ゆったりとした雰囲気の中で興味のあるものに関わり、充実感や満足感を味わう
- 戸外遊びや散歩に出かけて秋の自然に触れて季節の変化を味わう

ひまわり

- 様々な秋の自然に親しみ、興味や関心を広げる
- 友だちと一緒に活動に参加し、喜びや楽しさを共有する

ももぐみ

- 戸外遊びや散歩を通して秋の自然に親しみをもつ
- 保育者や友だちと関わりながら、好きな遊びを繰り返し楽しむ

うめぐみ

- 遊びや行事を通じ、自分の力を発揮し出来た事を認めてもらい、達成感を味わい自信に繋げる
- 運動遊びやルールのある遊びを通して身体を動かす事を楽しむ

たんぽぽぐみ

- 友だちや保育者と思いやりのある言葉でやりとりしていく
- 戸外で秋の自然に触れながら、身体を動かして遊ぶことを楽しむ

さくらぐみ

- 季節の変化に応じて、健康で快適な生活を送る
- 友だちと協力しながら共通の目的に向かって活動し、達成する喜びを味わう

職員研修

園内で年一回研究保育を行っています！

目的 「自分の保育の良さに気付き、

保育の為にアドバイスをもらい活かしていく」

研究保育を行うクラスに約15~20分程見学に行きます。保育者一人一人がそのクラスの良い工夫や配慮などワークシートに記入します。その中で「保育者の関わり」と「学び・育ち」の内容をお伝えしたいと思います。



ひまわり

<保育者の関わり>

- 必要に応じて、やりすぎない援助と声掛け、遊びを盛り上げるやりとりをしていました。

- 食べ物の製作では、イメージが付きやすいように声掛けを行っていた。その場で作った物でお店屋さんごっこにつなげて遊んでいた。



<学び・育ち>

- カブトムシやカニの観察から絵画活動への繋がりがあり、自然との関わりや表現の育ちがある。
- ケーキをお皿にのせ「はい！どうぞ」と注文から渡すまで店員になりきって接客する表現の豊かさや言葉のやりとりの力が育まれている。

うめ

<保育者の関わり>

- ピタゴラスイッチで転がす玉の大きさや高さを変えたらどうなるのか?など提案し、速さで競ったりして一緒に楽しんでいる。速さ、大きさ、数など意識し、子どもがどうしたいのかを問いかける。



<学び・育ち>

- 友だちや保育者とどうしたらビー玉がコースアウトをせずに転がせるのかを考え、工夫し、相談しながら作るなど協同性や思考力が育っている。
- 友だちと関わりながら言葉でのやりとりや店員になりきるなど、他者との関わりを学んでいる。



10月園バスの予定



10月25日（水）
午後の送迎バスはありません

おめでとうございます

もも組の小長野あすか先生が
ご結婚されました。
(新姓 赤峰あすか先生)

さくら

<保育者の関わり>

- 子どもたちの発言や行動を受け止めながら思いが形になるようにさりげなく助言していた。
- 子どもたちが遊びの主役であり、足りていない所を上手く保育者がサポートしていると感じた。



<学び・育ち>

- 子どもたちで声を掛け合って準備を楽しんだり、協力する事の楽しさや一人では出来ない事も友だちと一緒にする事で達成出来る大切さを学んでいる。
- 火の神様の「火」を上に向かって燃えているように表現したり、実際の経験が細かい遊びの表現に繋がっている。

